

射水市市民ニーズ実態調査の結果について

射水市では、まちづくりの指針となる「射水市総合計画」に基づき、目指すべき将来像を掲げ各種施策の推進に努めているが、本市を取り巻く社会経済情勢が急激に変化していることから、現状に対する市民の満足度のほか、将来への期待や不安を把握し、その結果を各種施策の点検や市政推進のための基礎資料として活用することを目的としてアンケート調査を実施した。

調査概要

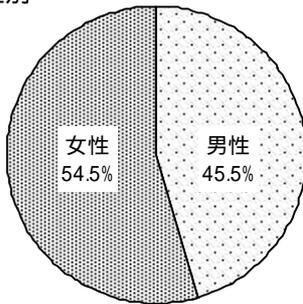
1 調査対象及び調査方法

- (1) 調査対象 射水市に居住する 18 歳以上の男女 3,500 人（無作為抽出）
 (2) 実施期間 平成 24 年 7 月 2 日～7 月 31 日
 (3) 調査方法 郵送返送方式

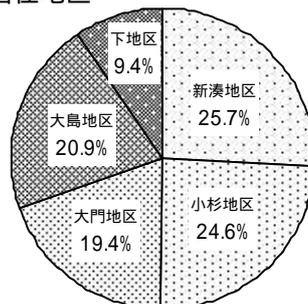
2 回答状況

- (1) 回収数及び回収率 1,825 人から回答があり、回収率は 52.1%であった。
 (2) 回答者の属性

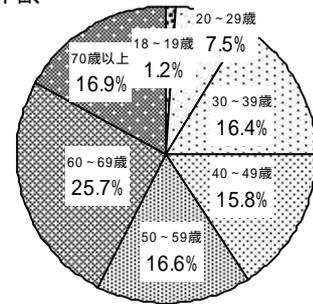
性別



居住地区



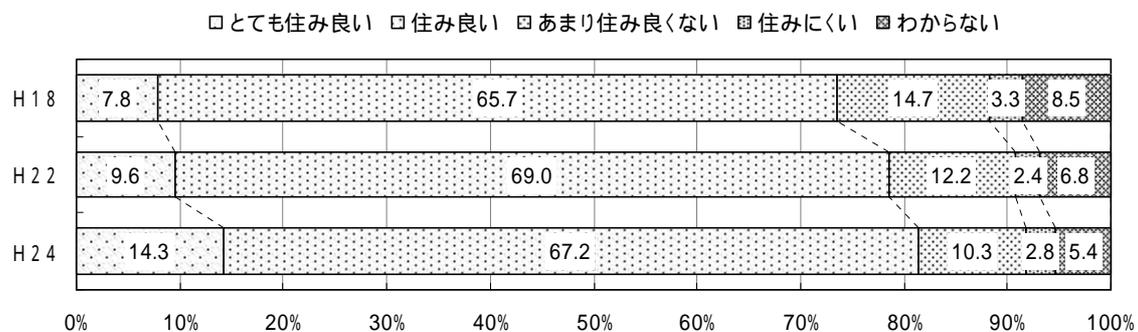
年齢



調査結果

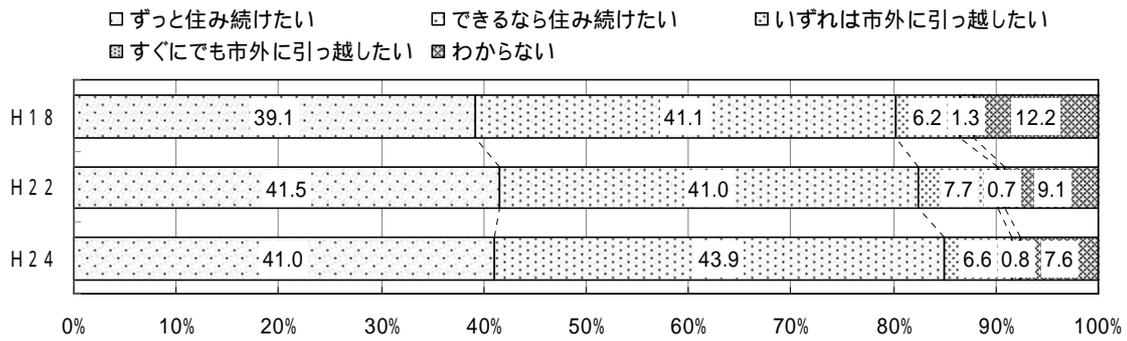
1 射水市の住み心地と定住意向

(1) 射水市の住み心地について



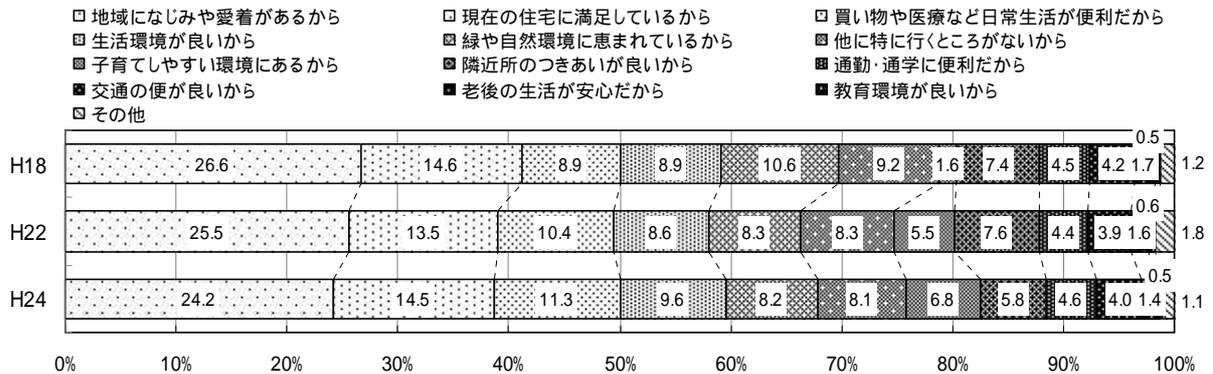
「住み良い」が 67.2%と最も高く、「とても住み良い」と合わせて 8 割以上（81.5%）の人が住み心地が良いと回答しており、前回（78.6%）、前々回（73.5%）を上回っている。

(2) 定住意向について



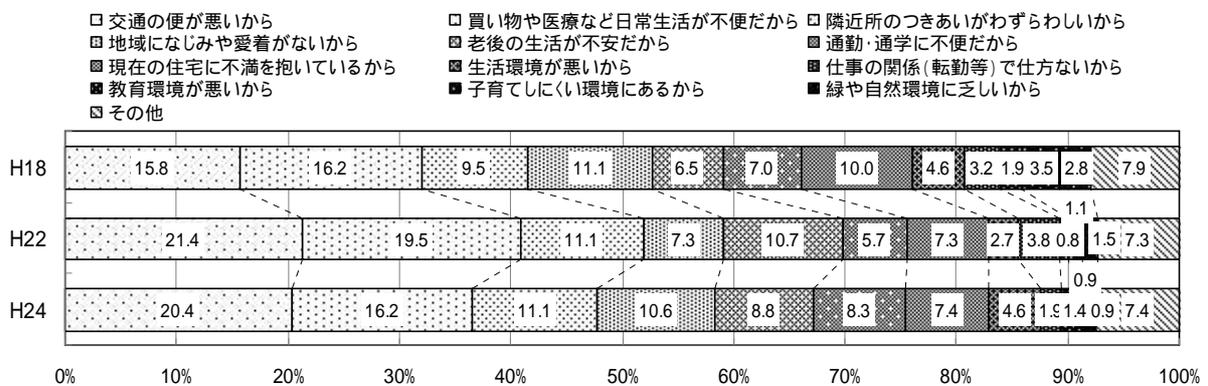
「今後も射水市に住みたいと思いますか」の問いに対し、「できるなら住みたい」が43.9%と最も高く、「ずっと住みたい」と合わせて8割(84.9%)を超えており、前回(82.5%)、前々回(80.2%)を上回っている。

(3) 住みたい理由について



住みたい理由として、地域になじみや愛着があり、現在の住宅環境や買い物・医療などの日常生活の利便性の良さが多く挙げられている。

(4) 市外に引っ越したい理由について

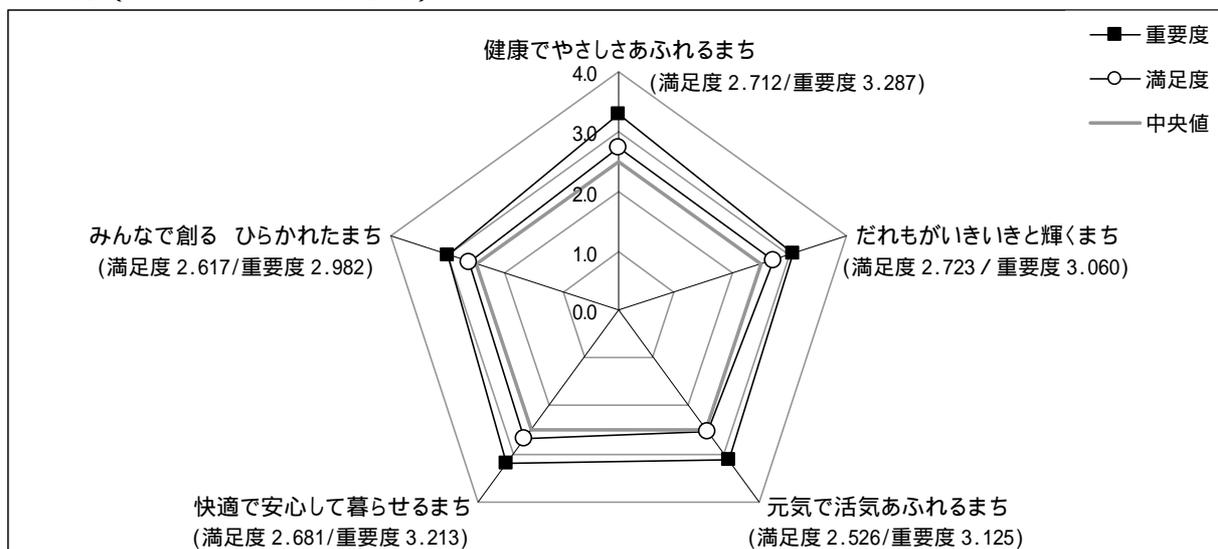


市外に引っ越したい理由として、交通や買い物・医療などの日常生活の不便さのほか、近所付き合いのわずらわしさが多く挙げられている。

2 施策に対する満足度と重要度

回答者全体の平均値を用いレーダーチャートを作成し、総合計画の5つのまちづくりの基本方針ごとに、各施策の満足度と重要度の傾向や差を明らかにした。

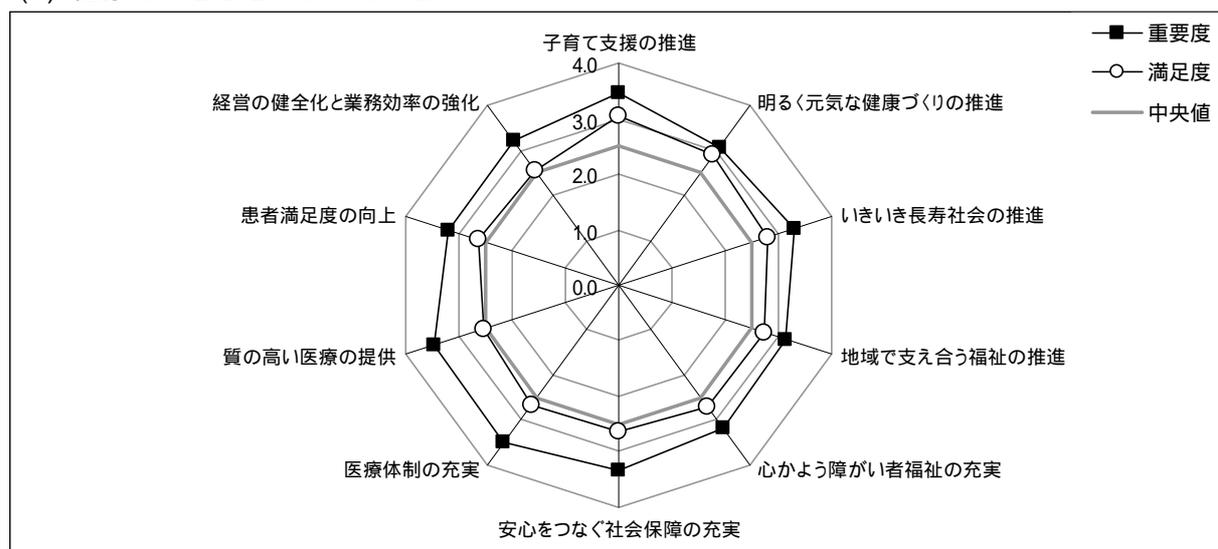
【全体（まちづくりの基本方針）】



満足度では『だれもがいきいきと輝くまち』が最も高く、次いで『健康でやさしさあふれるまち』、『快適で安心して暮らせるまち』、『みんなで創る ひらかれたまち』、『元気で活気あふれるまち』となり、重要度では、『健康でやさしさあふれるまち』が最も高く、次いで『快適で安心して暮らせるまち』、『元気で活気あふれるまち』、『だれもがいきいきと輝くまち』、『みんなで創る ひらかれたまち』となった。

重要度と満足度の差は、『元気で活気あふれるまち』が最も大きく、『だれもがいきいきと輝くまち』が最も小さかった。

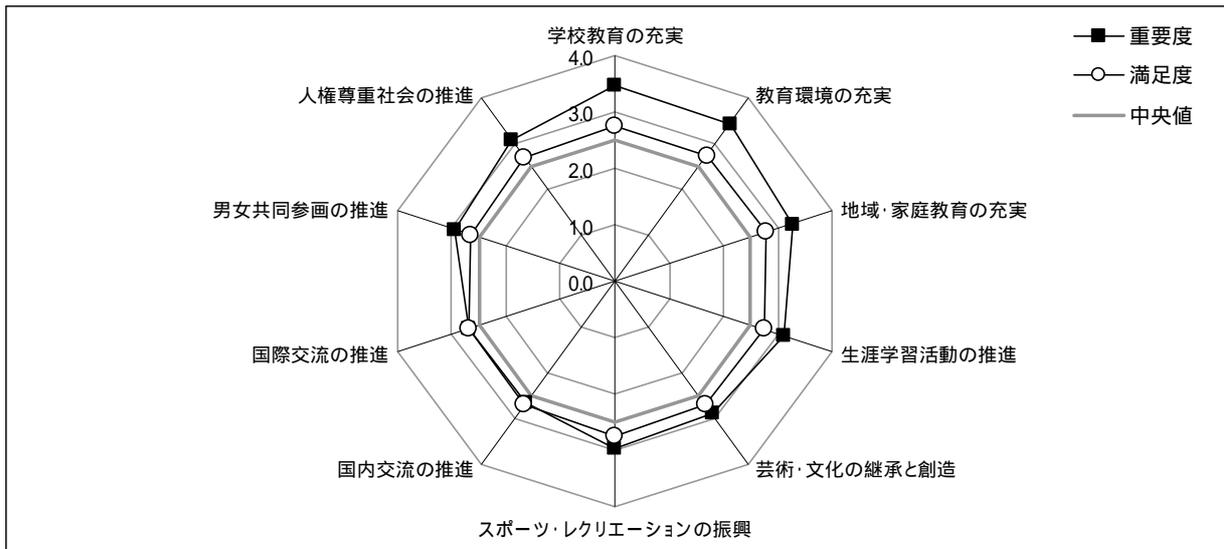
(1) 健康でやさしさあふれるまち



満足度、重要度ともに総じて高く、重要度の平均値が5つの基本方針の中で最も高い。満足度では、「子育て支援の推進」が54施策の中で最も高く、「明るく元気な健康づくりの推進」が4番目であった。子育て支援や健康づくりの満足度は高いが、地域医療に対する満足度が比較的低く、全体の市民満足度の低下の要因となっている。また、重要度では、「医療体制の充実」が54施策の中で最も高く、「質の高い医療の提供」が3番目、「子育て支援の推進」が5番目に高くなっている。

満足度と重要度の差は、重要度が他に比べて高いため差が大きくなっている。個別の施策では、「質の高い医療の提供」など、地域医療の分野で差が大きい。

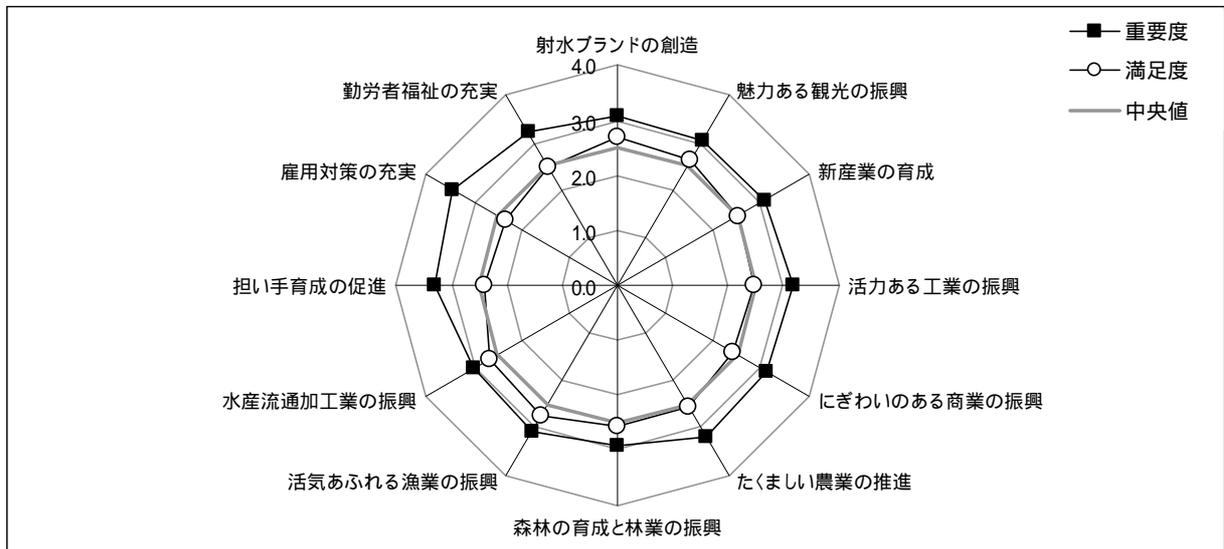
(2) だれもがいきいきと輝くまち



満足度の平均値が5つの基本方針の中で最も高い。重要度については、教育分野に関して高くなっており、「学校教育の充実」は54施策の中で2番目に重要度が高い。また、「国内交流の推進」が54施策の中で最も重要度が低く、「国際交流の推進」が2番目に低くなっている。

満足度と重要度の差は、5つの基本方針の中で最も小さい。「学校教育の充実」などの教育分野では差が大きく、唯一満足度が重要度を上回っている「国内交流の推進」や「国際交流の推進」、「スポーツ・レクリエーションの振興」、「芸術・文化の継承と創造」では差が小さい。

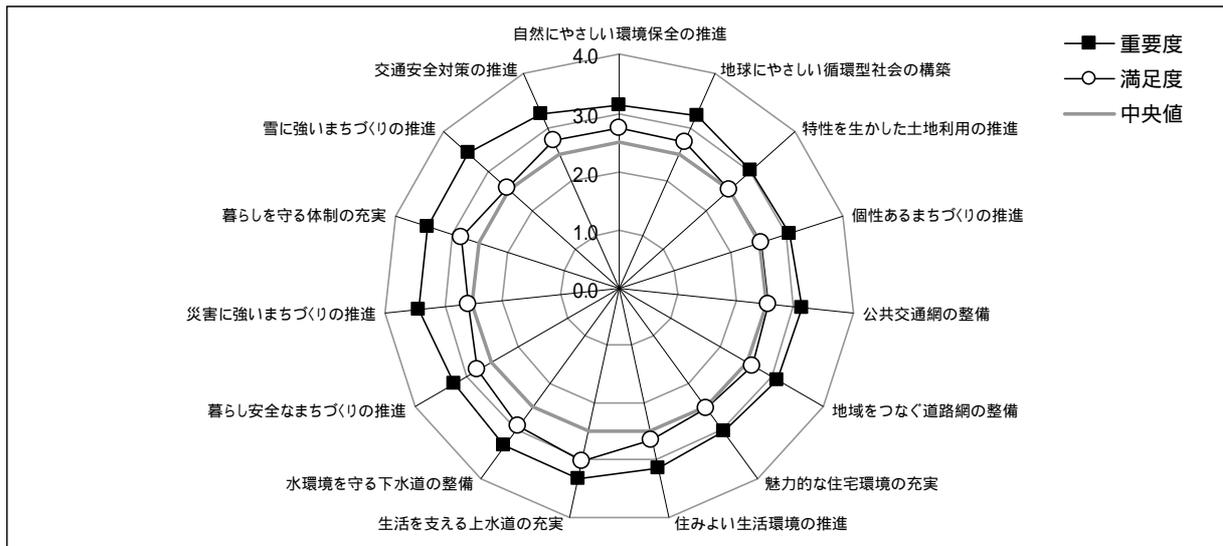
(3) 元気で活気あふれるまち



満足度の平均値は5つの基本方針の中で最も低い。中でも「雇用対策の推進」、「にぎわいのある商業の振興」、「担い手育成の促進」、「勤労者福祉の充実」、「活力ある工業の振興」の順に、54施策の中でも最も低い5施策となっている。

満足度と重要度の差は、5つの基本方針の中で最も大きい。中でも「雇用対策の推進」が54施策の中で最も差が大きく、「担い手育成の促進」が3番目となっている。

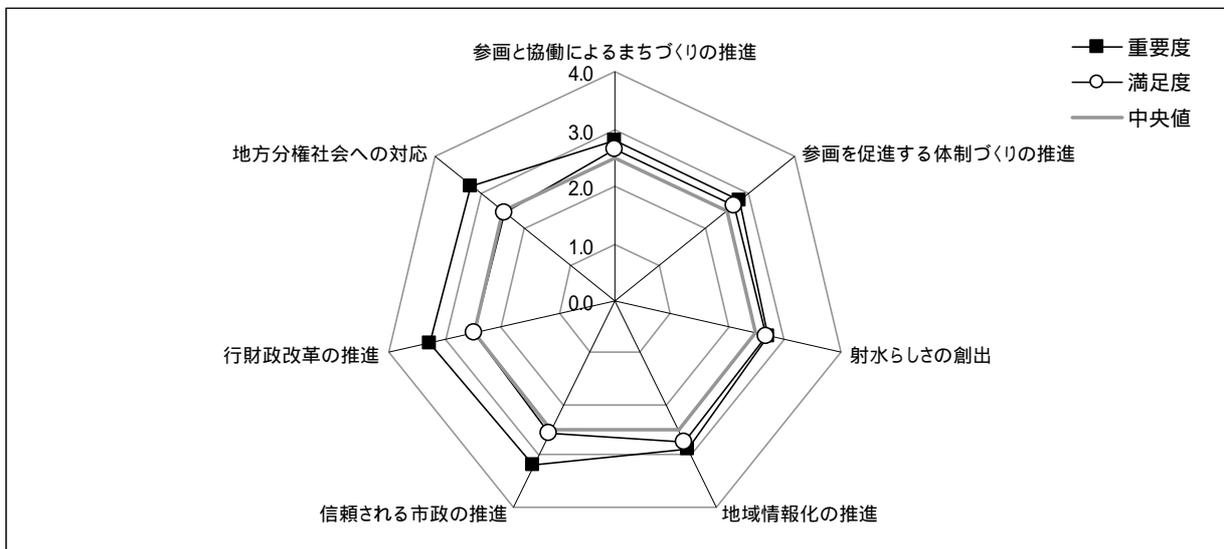
(4) 快適で安心して暮らせるまち



満足度、重要度ともに総じて高くなっている。満足度では、「生活を支える上水道の充実」が 54 施策の中で 2 番目に、「水環境を守る下水道の整備」が 3 番目に、「暮らしを守る体制の充実」が 5 番目に高くなっている。また、重要度では「雪に強いまちづくりの推進」が 4 番目に高くなっている。上下水道や消防力等の暮らしを守る体制についての満足度が高い一方、公共交通や雪害を含めた災害対策等への満足度が低く、災害対策等の重要度が高くなっている。

満足度と重要度の差は、重要度が他に比べて高いため大きくなっている。中でも、「雪に強いまちづくりの推進」や「災害に強いまちづくりの推進」、「公共交通網の整備」の差が大きくなっている。

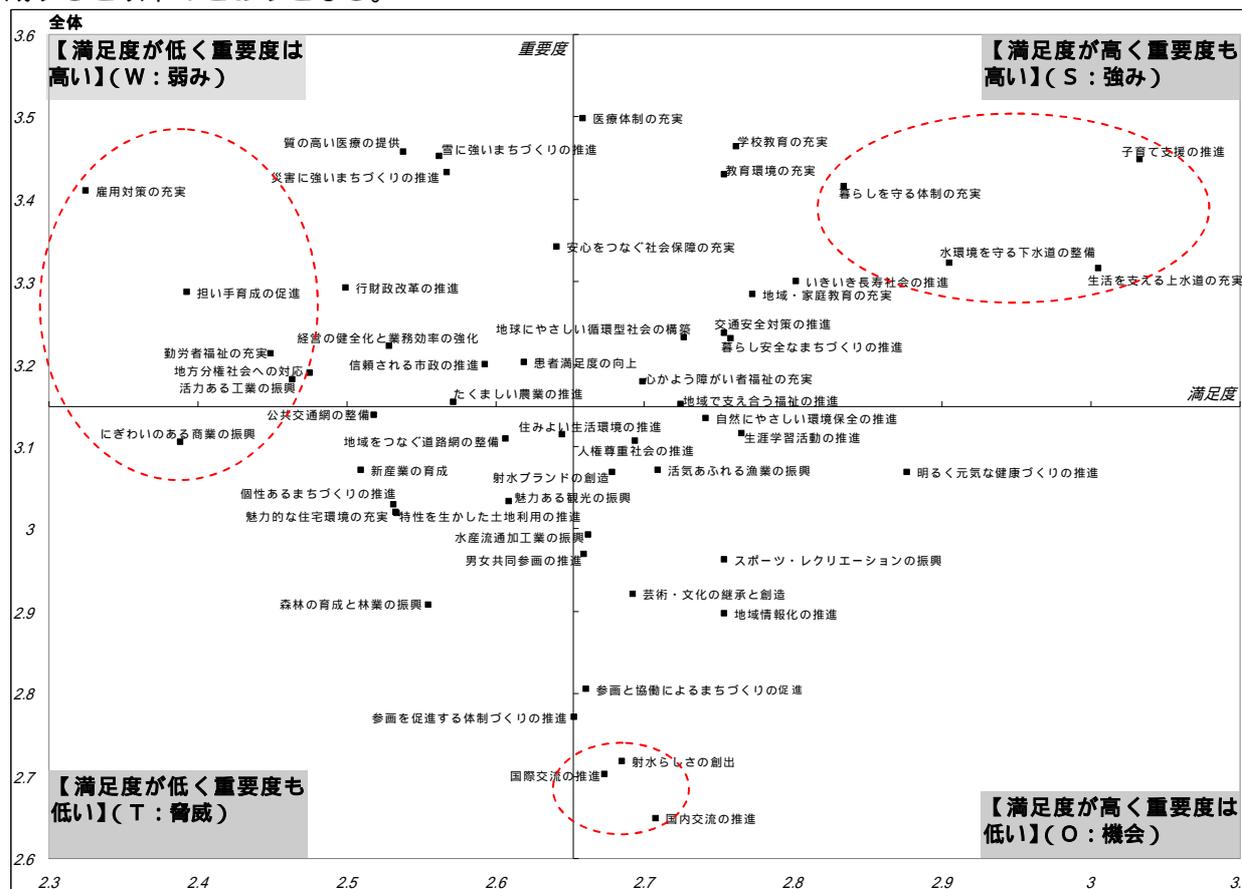
(5) みんなで創る ひらかれたまち



満足度、重要度ともに総じて低く、重要度は 5 つの基本方針の中で最も低い。重要度では「射水らしさの創出」が 54 施策の中で 3 番目に、「参画を促進する体制づくりの推進」が 4 番目に、「参画と協働によるまちづくりの促進」が 5 番目に低くなっている。また、満足度はほかに比べて低く、中でも、信頼される市政や行財政改革、地方分権社会への対応に関しては、重要度は高いが満足度が低くなっている。

満足度と重要度の差は比較的小さく、中でも「射水らしさの創出」、「参画を促進する体制づくりの推進」、「地域情報化の推進」では非常に小さくなっている。一方で、「行財政改革の推進」、「地方分権社会への対応」、「信頼される市政の推進」では差が大きくなっている。

各施策の満足度と重要度の平均値を軸に、【満足度が高く重要度も高い】、【満足度が高く重要度は低い】、【満足度が低く重要度は高い】、【満足度が低く重要度も低い】の4つに分類し、散布図を作成すると以下のとおりとなる。



射水市総合計画における54の施策のうち、市民からは特に、「子育て支援の推進」や「生活を支える上水道の充実」、「水環境を守る下水道の整備」、「暮らしを守る体制の充実」などは、【満足度が高く重要度も高い】に分類され、今後とも継続的な施策の推進が必要と考えられる。

一方で、「雇用対策の充実」をはじめ、「担い手育成の促進」、「勤労者福祉の充実」、「活力ある工業の振興」、「にぎわいのある商業の振興」などといった雇用環境や活気に繋がる施策が、【満足度が低く重要度は高い】に分類され、今後、優先的に対応が求められている施策であると考えられる。

また、「国内交流の推進」や「国際交流の推進」、「射水らしさの創出」などは、【満足度が高く重要度は低い】に分類されている。

3 重点的に取り組んでほしい施策

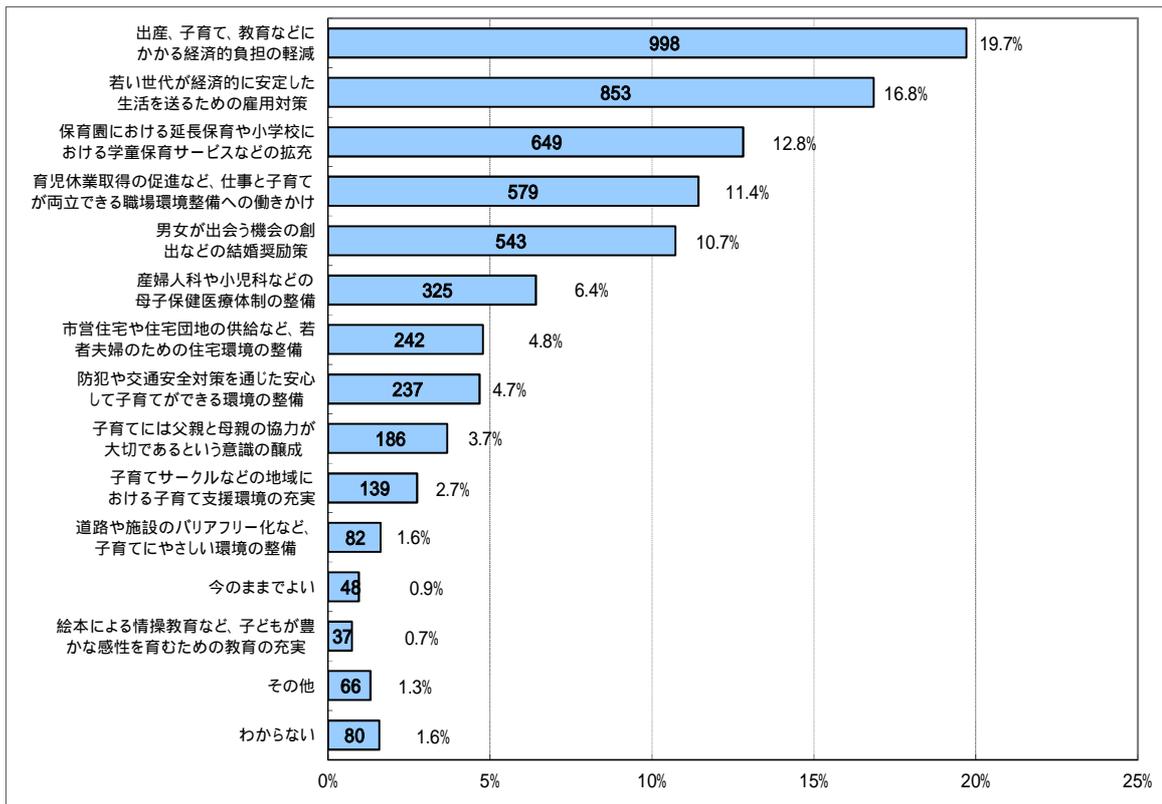
総合計画の54の施策のうち、今後、重点的に取り組んでほしいものを優先順位(第1位から第3位)を付けて選択してもらった。

優先順位 第1位	(%)	優先順位 第2位	(%)	優先順位 第3位	(%)
子育て支援の推進	18.3	医療体制の充実	6.8	災害に強いまちづくりの推進	6.4
医療体制の充実	6.3	学校教育の充実	6.0	行財政改革の推進	5.8
行財政改革の推進	5.7	災害に強いまちづくりの推進	5.7	雪に強いまちづくりの推進	5.7
災害に強いまちづくりの推進	5.2	雇用対策の充実	5.0	雇用対策の充実	5.2
質の高い医療の提供	5.1	子育て支援の推進	4.5	信頼される市政の推進	5.1

優先順位第1位の「子育て支援の推進」は他に比べて特に割合が高く、また、「災害に強いまちづくりの推進」は優先順位の第1位から第3位全てにおいて上位となった。

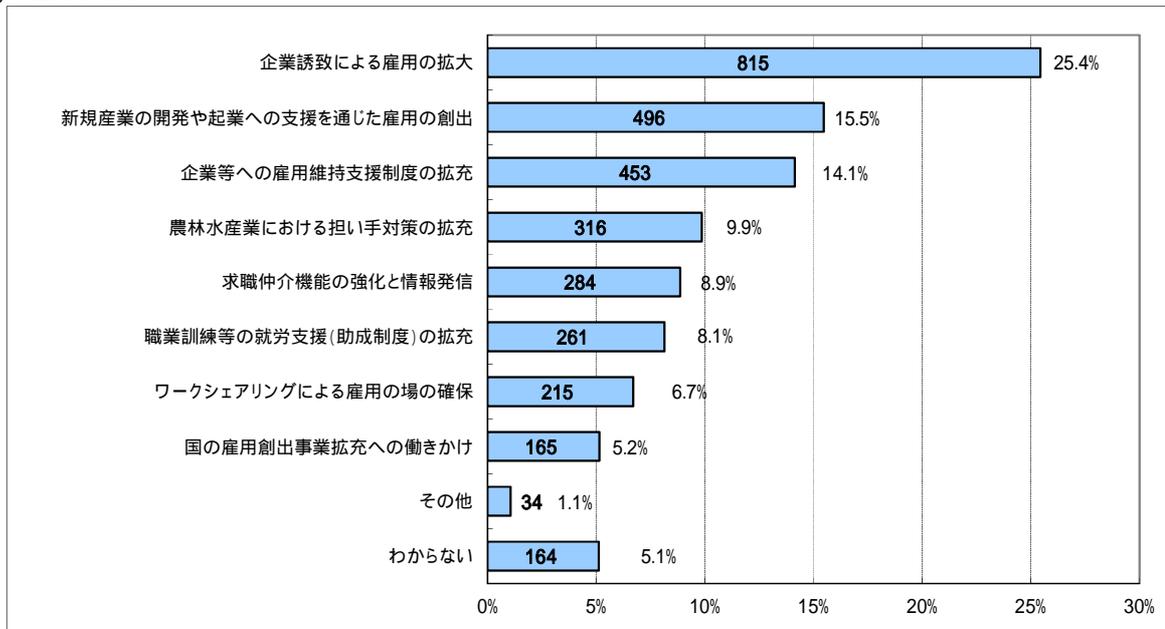
4 射水市における主要課題への意向

(1) 少子化対策



少子化対策として今後必要だと思う取組については、出産、子育て、教育にかかる経済的負担の軽減、子育て世代が安定した生活を送るための雇用対策など、経済的な対策を求める傾向が見受けられ、仕事と両立できる子育て環境の整備や結婚奨励策も多く挙げられている。

(2) 雇用対策

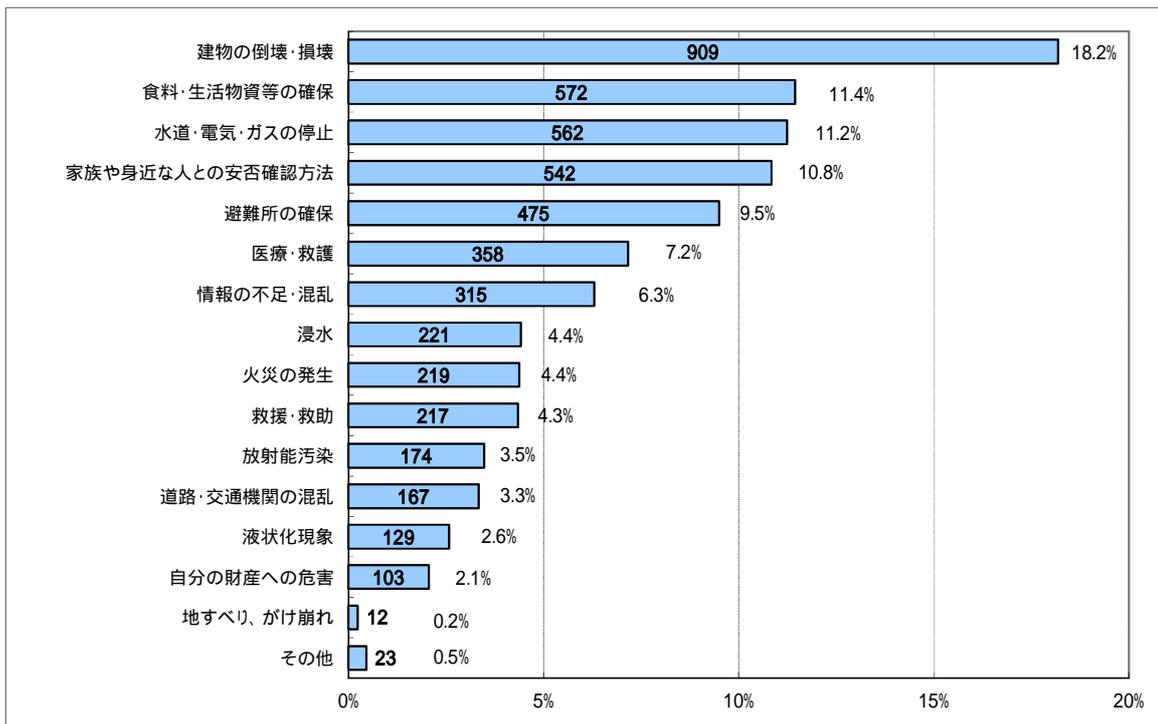


雇用対策として今後必要だと思う取組については、「企業誘致による雇用の拡大」が、男女別、世代別、地区別ともに第1位となった。また、男女別、地区別で多少の違いがあるが、全体としては、「新規産業の開発や起業への支援を通じた雇用の創出」、「企業等への雇用維持支援制度の拡充」が上位となっており、市から企業への働きかけを期待する意向が見受けられる。

なお、下地区では、農林水産業における担い手対策の拡充が上位となっている。

(3) 災害への意識

災害時の心配事項

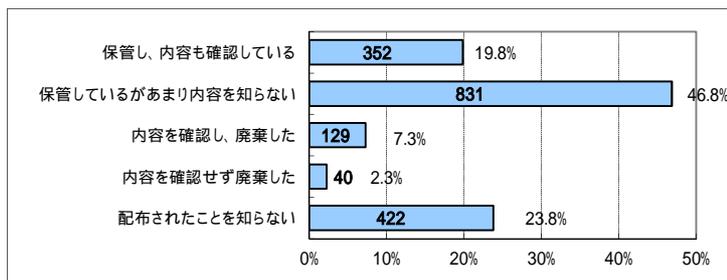


災害時、特に震災時において心配する事項として「建物の倒壊・損壊」が男女別、地区別で第1位となった。また、年代別でも20歳代～30歳代以外は1位となっている。以下、「食料・生活物資等の確保」、「水道・電気・ガスの停止」、「家族や身近な人との安否確認方法」、「避難所の確保」と続いている。

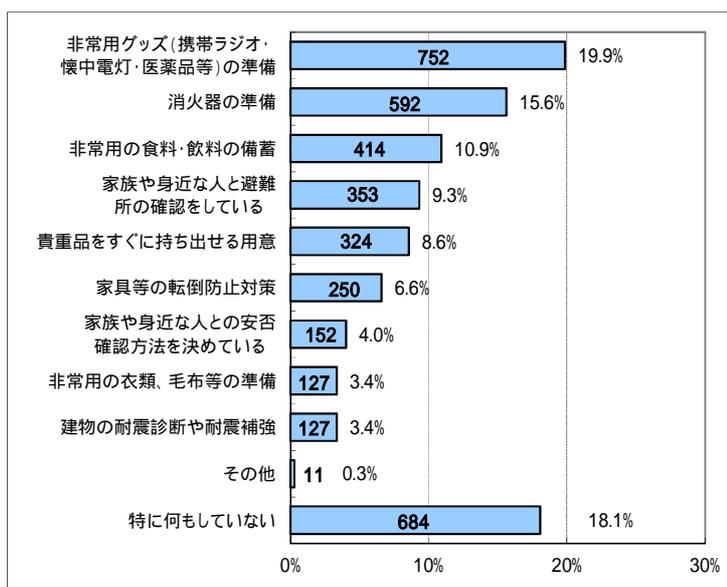
防災意識については、市が配布している防災ガイドブック、地震防災マップ等を保管し、内容も確認していると答えた人は19.8%、災害に対する備えを何もしていない人が18.1%（第2位）との結果が出ており、さらなる防災意識の啓発が必要となっている。

また、災害時に心配する事項で最も割合が高かった「建物の倒壊・損壊」に関連する「建物の耐震診断や耐震補強」の割合が低く、実際の備えとの乖離がうかがえる。

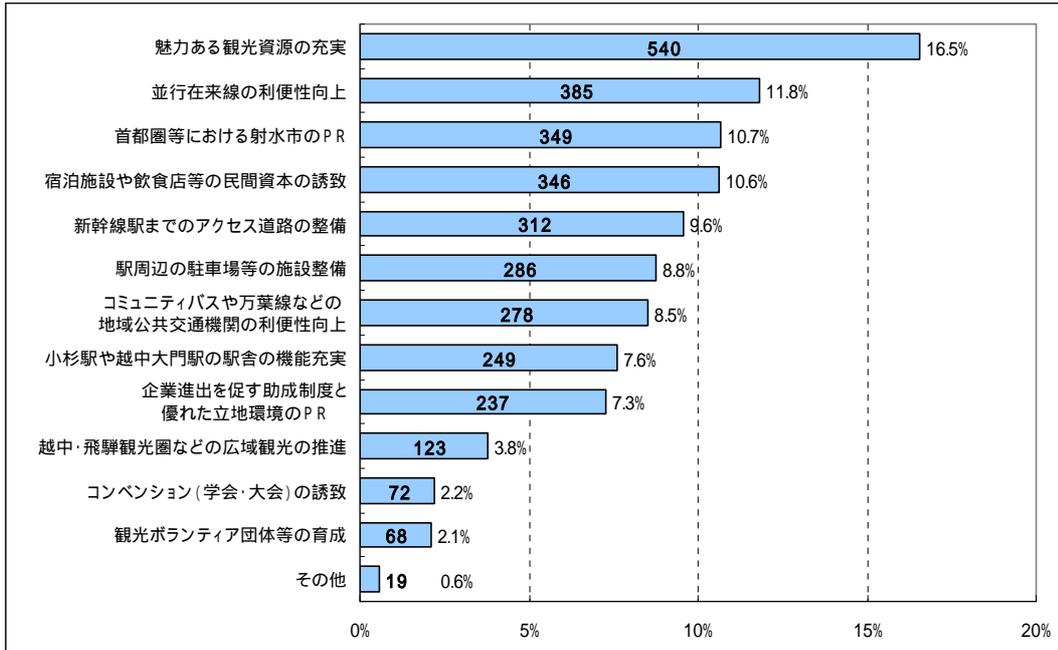
防災ガイドブック、地震防災マップの認知度



災害に対する備え



(4) 北陸新幹線開業に向けた取組



北陸新幹線開業に向け、期待する施策としては、「魅力ある観光資源の充実」が男女別、20歳代～60歳代、小杉地区以外の地区で第1位となったことに加え、「首都圏等における射水市のPR」が第3位となるなど、観光への期待が大きいことが見受けられる。

また、北陸新幹線開業により、現在のJRが並行在来線へ移行することに伴い、「並行在来線の利便性の向上」が小杉地区で第1位、男性で第2位となっている。さらには、18～19歳の若者や大門地区、大島地区で「小杉駅や越中大門駅の駅舎の機能充実」が上位となるなど、並行在来線に関する機能向上への要望が見受けられる。

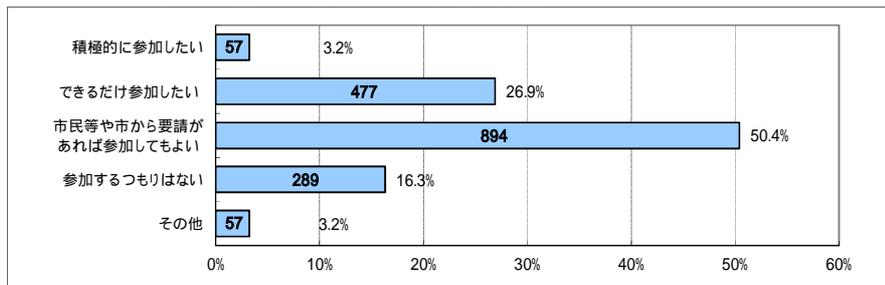
(5) 市民協働

まちづくりや様々な活動への参加意識では、参加に協力的な市民は8割であり、高い参加意識となっている。しかし、「積極的に参加したい」は3.2%と低く、さらなる意識啓発が必要となっている。

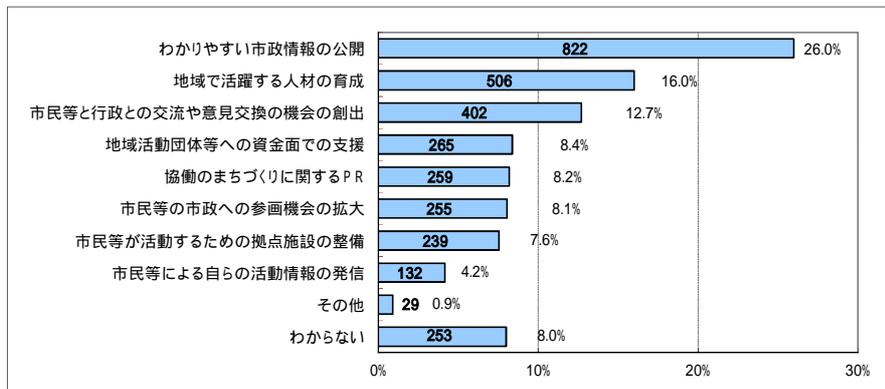
また、協働によるまちづくりで必要なこととして、「わかりやすい市政情報の公開」が第1位となっており、以下、「地域で活躍する人材の育成」

「市民等と行政との交流や意見交換の機会の創出」となっていることから、人材育成や市民と行政の交流による情報の共有が求められている。

まちづくりや様々な活動への参加意識

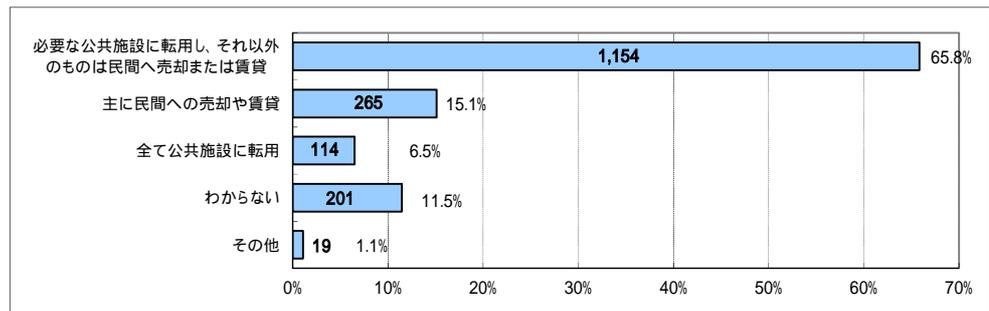


市民等との協働によるまちづくりに必要なこと



(6) 公共施設の適正配置

重複施設の
統廃合に伴う
跡地の利活用
については、
「必要な公共
施設に転用し、
それ以外のも
のは民間へ売



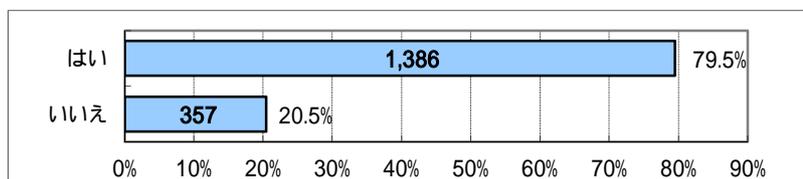
却または賃貸」が65.8%であり、「主に民間への売却や賃貸」(15.1%)を加えると約8割を占める結果となった。

転用する用途としては、「子育て支援や子どものための施設」との意見が最も多くあり、次いで、「高齢者福祉施設」や「スポーツ・健康増進施設」という意見が多くみられた。

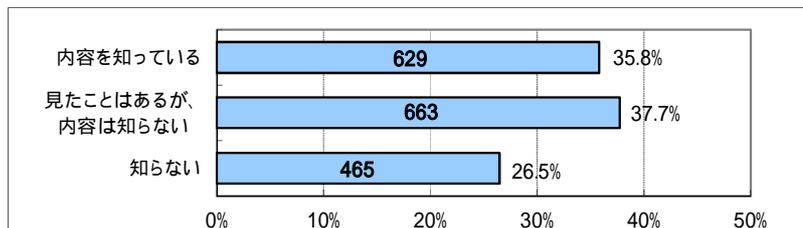
(7) 食育

食育については、全体の8割が「関心がある」との回答があった一方、6割を超える人が「食事バランスガイド」の内容を知らないと回答するなど、引き続き普及啓発を図る必要性がうかがえる。

食育への関心（関心があるかどうか）



食事バランスガイドの認識



補足資料

各施策の満足度及び重要度

重要度と満足度の平均値の差が大きい施策を見ると、「雇用対策の充実」が1.086と最も大きく、次いで「質の高い医療の提供」(0.920)、「担い手育成の推進」(0.894)、「雪に強いまちづくりの推進」(0.890)、「災害に強いまちづくりの推進」(0.866)と続く結果となった。

一方、重要度と満足度の平均値の差が小さい、もしくは満足度が重要度を上回った施策を見ると、「国内交流の推進」が全施策中で唯一、満足度が重要度を上回り、差が0.059となった。次いで「国際交流の推進」(0.029)、「射水らしさの創出」(0.034)、「参画を促進する体制づくりの推進」(0.118)、「地域情報化の推進」(0.143)と続く結果となった。

問6	施策名	満足度 (A)	満足度 順位	重要度 (B)	重要度 順位	B - A	差の 順位
健康でやさしさあふれるまち	1) 子育て支援の推進	3.033	1	3.448	5	0.415	36
	2) 明るく元気な健康づくりの推進	2.876	4	3.069	39	0.192	48
	3) いきいき長寿社会の推進	2.802	6	3.300	13	0.498	25
	4) 地域で支え合う福祉の推進	2.725	17	3.151	28	0.427	33
	5) 心かよう障がい者福祉の充実	2.699	20	3.178	26	0.479	30
	6) 安心をつなぐ社会保障の充実	2.641	32	3.342	10	0.701	13
	7) 医療体制の充実	2.659	29	3.497	1	0.839	6
	8) 質の高い医療の提供	2.538	41	3.458	3	0.920	2
	9) 患者満足度の向上	2.619	33	3.202	22	0.583	18
	10) 経営の健全化と業務効率の強化	2.528	45	3.222	20	0.693	14
だれもがいきいきと輝くまち	11) 学校教育の充実	2.761	9	3.464	2	0.702	12
	12) 教育環境の充実	2.754	12	3.430	7	0.676	15
	13) 地域・家庭教育の充実	2.773	7	3.284	16	0.511	22
	14) 生涯学習活動の推進	2.765	8	3.115	31	0.350	42
	15) 芸術・文化の継承と創造	2.693	22	2.921	47	0.229	46
	16) スポーツ・レクリエーションの振興	2.754	11	2.962	46	0.209	47
	17) 国内交流の推進	2.708	19	2.649	54	-0.059	54
	18) 国際交流の推進	2.673	25	2.703	53	0.029	53
	19) 男女共同参画の推進	2.660	28	2.969	45	0.309	45
	20) 人権尊重社会の推進	2.694	21	3.107	34	0.413	37
元気で活気あふれるまち	21) 射水ブランドの創造	2.678	24	3.069	38	0.391	39
	22) 魅力ある観光の振興	2.609	34	3.033	40	0.425	34
	23) 新産業の育成	2.510	47	3.071	37	0.561	21
	24) 活力ある工業の振興	2.464	50	3.181	25	0.717	9
	25) にぎわいのある商業の振興	2.388	53	3.105	35	0.717	10
	26) たくましい農業の推進	2.571	37	3.154	27	0.583	19
	27) 森林の育成と林業の振興	2.555	40	2.908	48	0.353	41
	28) 活気あふれる漁業の振興	2.709	18	3.072	36	0.362	40
	29) 水産流通加工業の振興	2.663	26	2.993	44	0.331	43
	30) 担い手育成の促進	2.393	52	3.287	15	0.894	3
快適で安心して暮らせるまち	31) 雇用対策の充実	2.325	54	3.411	9	1.086	1
	32) 勤労者福祉の充実	2.449	51	3.213	21	0.764	8
	33) 自然にやさしい環境保全の推進	2.742	15	3.134	30	0.392	38
	34) 地球にやさしい循環型社会の構築	2.727	16	3.232	18	0.505	23
	35) 特性を生かした土地利用の推進	2.534	42	3.019	43	0.485	28
	36) 個性あるまちづくりの推進	2.531	44	3.029	41	0.498	26
	37) 公共交通網の整備	2.518	46	3.138	29	0.619	16
	38) 地域をつなぐ道路網の整備	2.607	35	3.109	33	0.502	24
	39) 魅力的な住宅環境の充実	2.533	43	3.020	42	0.487	27
	40) 住みよい生活環境の推進	2.645	31	3.115	32	0.470	32
みんなで創る ひらかれたまち	41) 生活を支える上水道の充実	3.005	2	3.316	12	0.311	44
	42) 水環境を守る下水道の整備	2.905	3	3.323	11	0.418	35
	43) 暮らし安全なまちづくりの推進	2.758	10	3.231	19	0.473	31
	44) 災害に強いまちづくりの推進	2.567	38	3.433	6	0.866	5
	45) 暮らしを守る体制の充実	2.834	5	3.416	8	0.582	20
	46) 雪に強いまちづくりの推進	2.562	39	3.452	4	0.890	4
	47) 交通安全対策の推進	2.753	14	3.238	17	0.484	29
	48) 参画と協働によるまちづくりの促進	2.661	27	2.805	50	0.144	49
	49) 参画を促進する体制づくりの推進	2.653	30	2.771	51	0.118	51
	50) 射水らしさの創出	2.685	23	2.718	52	0.034	52
	51) 地域情報化の推進	2.754	13	2.897	49	0.143	50
	52) 信頼される市政の推進	2.593	36	3.200	23	0.607	17
	53) 行財政改革の推進	2.500	48	3.292	14	0.792	7
	54) 地方分権社会への対応	2.476	49	3.189	24	0.714	11